制度で、

市内に3ヵ所の取次

店がある。

て様々な商品との交換や追加 になり、このポイントを使っ

でなく、

今年4月に制定した

課題である抜本的改良には、

うこととした。長期的な研究

JR軌道下工事が難しいこと、

え方に統一的な基準等が明確

工事の費用に充当できる国の





市社会福祉センタ

## ◆社会福祉センターについて

漏洩のないことを確認してい と考えるがどうか。 認しているか。また、将来的 機械室までは圧力検査の結果 認された。また、玄関前から 施設にするかの検討も必要だ に改築する場合、どのような いる箇所以外にないことを確 玄関前で新たな漏洩が確 重油漏洩は現在判明して (柴田)

め。 の結果を踏まえ、 答 期検査は行っていなかったた 施設再開見通しは。 土壌・地下水の状況調査 社会福祉センターの入浴 議会と相談 (金子)

し、早い時期に方向を示す。

◆指定管理者制度について

行っていたが、より細かい定

答

答

法に基づく残油量調査は

(金子)

今後のあり方については

が満了となるが、 の方針の変更はあるか。 本年度末には、30施設の 21施設の指定管理期間 契約更新時

運用にあたっての方向性や考

当初は指定管理者制度の



現在利用が中止されている入浴施設

含めて検討をしていきたい。

る等、非常に多くの課題があ

県・JRに対し今後も

ン」に基づいて更新の是非も 「指定管理者制度ガイドライ

用地確保、

多額の費用を要す

地診断での検討結果は。 事故が発生したが、再発防止 への今後の対応策について現 ード下)で5月9日交通死亡 ◆道路整備と安全対策は 県道床尾大門線(JRガ

安全対策が望まれる交差点

考え、検討を始めている。

◆施設の管理体制について

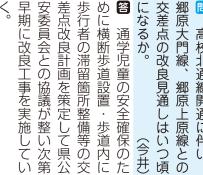
早期発見ができなかった

できるような施設にしたいと 子どもからお年寄りまで利用

注意喚起看板設置の検討を行 の交換、ガード内照明の検証 者の支障となるようなポール の進入部の段差解消、 早急な対応として、 歩行 步道

全な (今井) きたいと考えている。 粘り強く継続的に要望してい

になるか。 郷原大門線、



高校北通線開通に伴い、



## 死亡事故の発生した 大門二番町JRガード下

しい場所の安全対策と19号ガ イブインなど車両出入りの激 ·国道19号通学路安全対策 ガソリンスタンドやドラ